



今月の話題：大学の世界ランキングが公表されたが、日本の主要大学のランクの低いのがっかりした。評価基準の詳細はよくわからないが、欧米の大学が基準になっているかも知れない。しかし、実績としてはノーベル賞受賞者も相次ぎ、イグ・ノーベル賞でも日本人学者の連続受賞が報じられている。その一方で毎年、問題となる学生の就職活動の困難さや、上級コースに進んでも、所謂ポスドクに対する処遇が貧困であるとも伝えられる。これらの現象はそれぞれ評価次元の異なる事ではあるけれど、日本の将来を担う若者の夢を育むという観点から、総合的に論じられ、方策を講ずる必要のあるテーマではなからうか。(伊藤誠三)

□ 本部便り：(金森捷三郎記)

・10月16日(日)～17日(月)の歴史的建造物を訪ねる山形の旅に参加予定の方で、万一御都合が悪くなった場合、出来るだけ早く安部常務又は大里さんまでお知らせください。なお、まだ追加参加申し込みも可能です。

○次回拡大理事会：12月13日(火)16:30～ 場所：東大工学部 松村研究室。その後、18:30から「宮本」にて忘年会の予定

□ 建築部会：(岡本直記)

・国土交通省に採択された「モンゴルの建物を対象とした耐震安全性の向上及び省エネ対策」に関して、11月初旬にウランバートル市での実地現況調査を行うべく、準備を進めると共に、協賛企業の参加を募っている(担当 松本年史、安部、岡本)。

・サーツ寺子屋の平成28年度第3回として9/28(水)18:00から超高層マンション大規模修繕工事シリーズ(その1)として「超高層マンション大規模修繕工事仮設足場計画の重要性」(講師：日本ビソー小侯由紀夫氏)が開催された。(担当 丸山)。

・ソフトウエアハウス委託によるプログラムマニュアル和訳修正業務は10月中旬より開始予定(担当：泉清之)。

・本年度日本建築学会大会に出席された安部重孝さんより報告があった。詳細はサーツ誌70号に掲載される。

・東京都と共催のマンション耐震セミナー(9/10)は下記のテーマの講演とマンション居住者を対象とした個別技術相談(14件 対応者：安部、池田、大場、岡村、中野、濱中、丸山、山中、吉田)を実施した。参加申込み者は125名あり、講演後の質疑応答では熱心な質問が多く寄せられ、来年も開催の要望が寄せられている。

講演テーマ ①「頻発する地震災害に学び、切迫する大地震に備える」(講師：小鹿) ②「安全・安心に繋がるマンションの耐震診断と補強」(講師：岡本)(講演時の配布資料は東京都のホームページにUPされる予定)

建築部会企画WG10月5日(水)15:00～水曜サロン
引続き建築部会企画WG 17時～ 検討テーマとして「都マンション耐震セミナーの総括と今後の対応」を予定

○次回建築部会 10月19日(水)17:30～19:00

□ 戸建住宅部会：(阿部市郎記)

・9月は日照時間がほとんど無いという異常気象ですが、部会の皆様、体調の維持にご留意下さい。10月に入ればと待望の青空を期待しています。

・熊本地震で被害が大きかった益城町中心部の悉皆調査の分析結果が公表されました。今後の戸建住宅の耐震性

について部会としても真剣に考えてゆきたいと思います。

○次回部会予定：10月6日(木)18:00～

ショートスピーチ：渡邊章互氏

□ 集合住宅部会：(小畑晴治記)

・第二稲毛ハイツの管理組合主催の勉強会の第2回目が、10月末に予定されており、今回はエレベーター設置の問題と、耐震性能と地盤の問題に焦点を当てた概略説明と意見交換ワークショップになります。大規模団地の場合は、基本的に管理組合内の意思疎通の難しさを抱えていますが、高齢化に伴う年金生活者の増加や転売価格が下がり、以前とは違う階層の後住者の増加で、価値観やライフスタイルの多様化が千差万別となっている点などへの配慮が、これまで以上に必要になっています。

・中層エレベーターの研究会は3回目を終え、それなりに進捗していますが、サーツで研究開発中の「簡易昇降装置」の市場ニーズ(運行速度と費用との勘案)を確かめる必要を感じております。これに関連して、横須賀市のS団地管理組合の協力を頂きアンケート調査を試行中です。(9月中に回収予定)

○次回部会予定：11月1日(木)18:00～

□ マンション管理組合支援事業部：(丸山和郎記)

・9月度、マンション管理組合支援事業受託進展状況

1) 今期受託契約済5件(豊玉北、鶴沼、大森、清瀬、柏)(先月報告済)。2) 8月度相談案件1件(八王子・タイル剥離、売主補償)は、別途、弁護士対応に。3) 従来の引合い案件1件(川口超高層)は不調(先月報告済)。

・次回サーツ寺子屋予告：「超高層マンションにおける大規模修繕工事、現状の課題と取組について」10/28
講師：永井香織氏(日大准教授)HPより申込み、皆様の参加を期待します。(担当：鶴田、丸山)

○次回部会予定：11月24日(木)16:00～18:00

議題予定：1. 管理組合支援事業進捗状況報告 2. 今期事業収支見直しについて 3. 部内標準類整備状況報告 4. 都共催「マンション耐震セミナー」の総括内容検討(来期に向けて) 5. 余談：ヒマラヤ紀行(報告)丸山

□ 建築技術誌3月号(2月17日発売) サーツ欄掲載記事

・松本信二：国際建設情報協議会

・片岡康子：「スクラムかみへい住宅(東日本大震災復興住宅)その後の現地視察

□ 短信：去る9月23日企画委員会の後、「故太田さんを偲ぶ会」を催した。16名が集まり、それぞれの記憶に残るエピソードを辿り、在りし日の姿を偲んだ。

□ 余滴：流星に急いで託す願いかな 捷三郎